

NEWS 緊急事態訓練を行いました。

8月末に火災を想定した「緊急事態訓練」を実施しました。
避難経路の確認や初期対応の手順を実際に体験し、社員一人ひとりがいざという時の役割を再確認しました。
緊急事態はいつ起こるかわかりません。大切なのは「普段からの備え」です。
ご家庭でも、避難場所や非常持ち出し品を確認しておくことをおすすめします。



10月は「3R（スリーアール）推進月間」です。

■みなさんは「3R（スリーアール）」という言葉をご存じですか？

3Rとは Reduce（リデュース：ごみを減らす）・Reuse（リユース：繰り返し使う）・Recycle（リサイクル：再資源化する）の頭文字を取ったものです。

■どうして3Rが大切なの？

日本では年間約4,000万トンもの一般廃棄物が出ています。その多くが燃やされたり埋め立てられたりしていますが、資源を大切に使い、ごみを減らすことは、地球温暖化対策や自然環境の保全につながります。また、限りある資源を次世代に残すためにも、私たち一人ひとりの工夫が必要です。

■地域で協力することが大切

個人の努力だけでなく、地域のみなさんが協力することで効果はさらに広がります。分別ルールを守る、回収日に正しく出すといった小さな心がけが、清潔で住みやすい町づくりにつながります。

Recycle

リサイクル

再生利用

資源として再び利用する

私たちが
できること

- 資源として分別する
- リサイクルされた製品を買う

低

Reuse

リユース

再使用

くりかえし使う

私たちが
できること

- リターナブル容器(ビールびんのように販売店で回収し、専門業者で洗って再使用する容器)のものをかう
- リサイクルショップを利用する

RRR

Reduce Reuse Recycle

リデュース

Reduce

発生抑制

私たちが
できること

ごみの発生、資源の消費をもとから減らす

- ごみになるものを買わない、もらわない
- 長く使える製品を買う

高

3Rの優先度

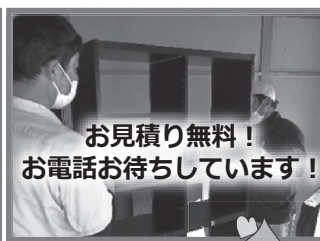
特に、ごみの発生、資源の消費をもとから減らす「リデュース」が一番重要な行動だよ。まずは、「ごみになるものを買わない、もらわない」「長く使える製品を買う」行動を心がけよう！



イメージキャラクター めぐるん

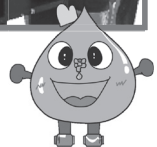
環境省HPより

不用品・粗大ごみは環境サービスにお任せください！



※許可町村以外にお住いの方からのご依頼は受付できませんので、ご承知ください。
当社の粗大ごみ許可町村は小川町、ときがわ町、東秩父村、滑川町となります。

※小川地区衛生組合で受け入れできない処理困難物は収集をお断りさせていただく場合もございます。



お見積り無料！
お電話お待ちしております！

協りからの便り
寄居工場

寄居工場では、産業廃棄物の受け入れを行い、主に廃プラスチックを原料として固形燃料（RPF）の製造に取り組んでいます。このRPFの特長は、“捨てられるはずのゴミ”を、工場で活用できる熱エネルギーへと生まれ変わらせることにあります。
私たちはこれからも、環境保全と社会貢献に努めてまいります。

お客様に満足と安心をお届け。 お問い合わせをお待ちしております!!

浄化槽清掃 浄化槽維持管理 浄化槽修理 一般汲取 各種清掃 害虫駆除 水漏れ修理 排水管清掃 一般廃棄物収集 産業廃棄物収集 店舗飲食店事業ごみ収集 粗大ごみ収集



アレップグループ
株式会社

環境サービス

小川町角山1045
TEL.0493-74-0231
FAX.0493-72-7007